

100歳おめでとうございます！

—長寿者褒賞—

▶日置さん
(白鳥町歩岐島)
大正9年7月27日
生まれ



日置嘉政さんは、入所する老人ホーム内を元気に車いすで移動し、フロアなどで過ごされることが多いそうです。いつもニコニコの表情で、施設のみなさんと食事やレクリエーションなどを楽しまれています。いつまでもお元気で。

【写真提供】アットホームしろとり 様

松井正明さんのご自宅に日置市長が訪問し、お祝い状や花束などを手渡しました。松井さんは人と関わることが好きで、日頃から喫茶店に自転車を出掛けられています。日置市長に「ありがとうございます。家族のおかげで健康に過ごしています。」と笑顔で話されました。いつまでもお元気で。



◀松井さん
(白鳥町為真)
大正9年8月1日
生まれ

7月1日(水)

総理大臣・県知事メッセージの市長伝達

—第70回『社会を明るくする運動』—

▶日置市長に伝達をされる関係者のみなさん



法務省主唱の「社会を明るくする運動」の実施にあたり「内閣総理大臣・県知事メッセージの市長伝達」が行われました。

郡上市において、「社会を明るくする運動」実施委員会は郡上保護区保護司会、郡上市更生保護女性会、郡上BBS会で組織されており、当委員会のみなさんにより伝達されました。

7月13日(月)

公共交通の維持と宅配サービスの効率化を目指して

—八幡観光バス・ヤマト運輸による貨客混載事業出発式—

公共交通の維持および宅配サービスの効率化のため、八幡観光バスとヤマト運輸による貨客混載事業の出発式が行われました。当事業により、八幡観光バスが運行する八幡～和良間の路線バスのルートで乗客と宅配荷物を一緒に運送することが可能になります。これにより、公共交通の維持、宅配ドライバーの負担軽減、自動車による二酸化炭素排出の削減など、さまざまなメリットにつながることを期待されています。



◀事業開始をテープカットで祝う関係者のみなさん

7月16日(木)

郡上産出の貴重な化石コレクションを寄贈

－八幡町安久田に眠る化石－



▲化石の説明をする長棟さん

ながむね ただし
長棟忠さん（八幡町）は、自己所有の山林で長きにわたり化石を探し、このたび発掘・収集された多数の貴重な化石を市に寄贈されました。化石がある八幡町安久田には、古生代ペルム紀（約3億年前～2億5千万年前）の石灰岩の地層が露出しており、古生代の示準化石である有孔虫フズリナや三葉虫、棘皮動物であるウミユリ、アンモナイトの祖先とされているゴニアタイト類の化石が発見されています。

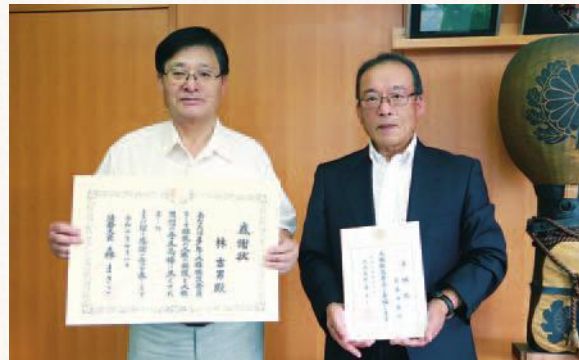
今回は化石コレクション一式と、国内各地で採取された化石標本などの比較資料も併せて寄贈していただきました。

7月16日(木)

感謝状贈呈と委嘱状伝達

－人権擁護委員への感謝状及び委嘱状－

7月1日付で人権擁護委員を退任された林吉男さん（高鷲町）に法務大臣からの感謝状が贈呈されました。また、新たな委員に就任される袁島由美さん（高鷲町）には法務大臣からの委嘱状が伝達されました。退任された林さんには、人権啓発活動などにご尽力いただきました。



◀感謝状を贈呈された林さん（左）と委嘱状の伝達を受けた袁島さん（右）

7月31日(金)

モリアオガエルが安心して生息することを願って

－郡上高校森林科学科 啓発看板設置－

▶自ら製作した看板を設置する生徒たち



郡上高校森林科学科の3年生が、愛宕公園の勝軍池に、モリアオガエルの生態保全を目的とした啓発看板を設置しました。

今回、看板を設置した生徒たちは、希少動物の研究グループの中でも、モリアオガエルの生態に関する研究班であり、先輩からの調査を引き継ぎ活動しています。

看板の設置は、令和元年度に実施された「郡上高校生と市長とのふれあい懇談会」の提案により実現したものです。

看板には、モリアオガエルの生態や、捕獲の禁止、他の生物の放流の禁止などについて記載されています。